

全国農業新聞

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

2022年(令和4年)

3月11日 金曜日
月4回金曜日発行

笛吹市は桃・ブドウともに日本一の生産量を誇る果樹王国。果樹生産を支えているのは家族経営の農家だが、その数は年々減少。耕作放棄地が目立つようになってきた。同市農業委員会(三枝啓一会長)では、JAなど関係機関と連携し、新規就農者の確保や農業経営の改善を支援する「農業塾」を運営し、課題解決に取り組んでいる。

「農業塾」で担い手を確保・育成

農業委員会ネットワーク通信

山梨 笛吹市農業委員会

市、JAと連携し設立・運営

技術講習や農地などの相談事業実践

2018年4月、市、農業者委員会、JAふえふきが三者協定を結び「笛吹市農業塾」を設立した。市とJAの出資によりJAふえふきに事務室を置き、運営を始めた。農業塾では新規就農に向けた技術講習をはじめ、農地のあっせんや経営改善など農業に関する総合相談事業を行っている。

相談業務はJAふえふきマスカットの生産を希望する者が増えているという。果樹栽培の技術講習会で、JAグループなど関係者は、JAや県東農務事務所

好評の果樹講習会には多くの参加者が集まる(左)ブドウの剪定講習、(右)桃の剪定講習)



昨年3月には事務室の一部を農業委員会や農林振興課に隣接する市役所本館1階に移転。農地や補助事業の相談に迅速に対応できるようにしている。

講習参加者は大幅に増加

果樹地帯の農地利用最適化へ

TOPIX
農業塾は
笛吹市役所本館へ
移転しました!



農業でお困りの方、
何でも農業塾へ
ご相談ください!

笛吹市、笛吹農産物協同組合、笛吹市農業委員会では平成30年度より農業のことは何でも相談できる農業塾を開設しています。農業に関するお困りごとであれば、どんなことでも農業塾へご相談ください。

農業についてお困りの方、
まずは農業塾へご相談ください!

農業塾
総合窓口・相談支援センター
住所: 笛吹市石川町市街777番地(市役所本館1階)
TEL: 055-267-6005(直通)
TEL: 055-262-4111(市役所代用)
FAX: 055-262-8507
メールアドレス: nongyouiku@city.futaba.lg.jp

JAふえふき 相談支援センター
住所: 笛吹市八代町561
TEL: 055-265-1607

農業塾について
詳しく知りたい方は
お気軽にご相談ください。

相談業務について
詳しく知りたい方は
お気軽にご相談ください。

農業塾の取り組み
詳しく知りたい方は
お気軽にご相談ください。

農業塾の活動
詳しく知りたい方は
お気軽にご相談ください。

農業塾の施設
詳しく知りたい方は
お気軽にご相談ください。

農業塾のチラシ

多くの関係者の力添えもあり、今年2月末時点の果樹講習会の参加者は前年の2倍を超える1339人のぼった。窓口での相談者数も200人を超え、農業塾の取り組みは市民に定着し始めている。

果樹農業は高品質生産技術により、一定の面積があれば高収益が見込まれる特性がある。また、必ずしも大規模な農地集積を必要としない側面も持っている。

同市の農業塾の取り組みは、生産技術や経営感覚の向上を支援することにより担い手を確保・育成し、今ある農地の利用の最適化を図るもの。果樹地帯での人・農地プランの一つの形態として注目されている。

所、市指導農業士会が講師を務める。テキストは県や関係機関が作成したものを利用。参加者からは講習内容が分かりやすいと好評を得ている。また、地域の実情に即した講習会にするため、市内各地の農園主の理解と協力を得て、複数の講習会場を確保している。